

【教材名】 *既製品 ロープ（ダブルダッチ）



【ねらい】 自立活動の6区分(1健康の保持)(5身体の動き)(6コミュニケーション)

- 縄の動きに合わせて跳ぶ、またぐ等の多様な動きができる。
- 縄の上を通る等、注視や歩行バランスを育む。

こんな児童生徒に…

- 跳ぶことが好きな子に
- 注視や歩行が不安定な子に

【使い方】

- ロープを置いて跳んだり、ゆらゆら揺らして跳ぶ。
- ロープを広げ、その上をたどって歩く。ロープの重なり部分に気をつけて進む方向を決める。(右図)



• 友達と同時に行うことで、通過する順番を意識して行うことができる。「お先にどうぞ」といったコミュニケーションの学習につながる。